



議会だより

# かわじま

No.126

令和元年 7月25日



かわじマルシェ



## 6月定例会 ②

委員会の動き ⑤

6月定例会審議結果 ⑥

一般質問 町の考えを問う ⑥～12

# 議長に 爲水 順二 氏

りました

## 副議長に 新井 悦子 氏



爲<sup>ため</sup>水<sup>みず</sup>順<sup>じゅん</sup>二<sup>じ</sup> 議長

### 『町民と寄り添いながらの町づくり』

町民の皆様には日頃より議会活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

このたび5月8日の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、40代目議長の重職を担わせていただく事となりました。身に余る光栄と共に、その重責を痛感し、身が引き締まる思いであります。

もとより浅学非才ではありますが、町民皆様の福祉向上と町政の発展、議会運営の円滑化に努力する所存でございます。

さて、社会経済情勢が多様に変化をしている中、川島町民の代表の一人として、議会の果たすべき役割を認識し、人口減少、少子高齢問題や防災減災対策、後継者不足に伴う農業対策等、山積<sup>さんせき</sup>する諸課題に取り組まなければなりません。

ん。

町では、自主財源向上のためにインター南側開発の早期実現に向け努力を重ねております。

議会の責務は、二元代表制のもと、執行部からの提案に対する審議はもちろんのこと、町民の声を町政に反映すると同時に、加速する時代変化、時々のニーズに対応すべく最善の努力を尽くす事が大切と考えます。

新元号の「令和」には「人々が美しく心寄せ合う中で文化は花咲く」という思いが込められているようです。元号にちなみ町民と行政、町民と議会が寄り添いながら、町づくりに進んでいけるよう取り組んで参りたく存じます。

結びに議会に対し更なるご理解とご指導をお願い申し上げます。あいさついたします。



### 議会運営委員会

(定数6人)

議会の運営に関すること、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関すること、議長の諮問等に関するものを協議します。

<後列左から>

小 峯 松 治

菊 地 敏 昭

道 祖 土 証

<前列左から>

○ 森 田 敏 男

◎ 小 高 春 雄

石 川 征 郎



# 議長、副議長決まる！

## 各委員会の構成が 替わ

5月8日に臨時会が行われ、正副議長の選挙、議会運営委員会及び常任委員会の選任、一部事務組合議会議員の選挙などを行い、議会の構成が決定いたしました。

(◎…委員長、○…副委員長)

### 文教厚生常任委員会

(定数7人)

町民生活課、健康福祉課、子育て支援課及び教育委員会に関することを担当し、議案・陳情等を審査します。



<後列左から>

柴田一典 新井悦子 加藤 進

<前列左から>

菊地敏昭 ◎道祖土証 ○稲村美代子 森田敏男

### 総務経済建設常任委員会

(定数7人)

政策推進課、総務課、税務課、農政産業課、まち整備課、上下水道課、出納室などに関すること及び他の常任委員会に属さないことを担当し、議案・陳情等を審査します。



<後列左から>

矢内秀憲 爲水順二 渋谷幸司

<前列左から>

小高春雄 ◎小峯松治 ○粕谷克己 石川征郎



議会報編集委員会は、新たな体制となりました。今後、紙面の充実と、親しまれる議会だよりに努めます。

### 議会報編集委員会

### 監査委員

森田敏男

### 埼玉中部資源循環組合議会議員

爲水順二 小高春雄

### 比企広域市町村圏組合議会議員

爲水順二 石川征郎

### 川越地区消防組合議会議員

道祖土証 菊地敏昭 小峯松治



お得なプレミアム付商品券

国の全額補助事業として、消費税が8%から10%に引き上げられることによって、低所得者・小さな乳幼児がいる子育て世帯の消費に与える影響を緩和するために、プレミアム付商品券の販売をするための予算を追加しました。

## 6月議会の目玉議案

幼児教育の無償化に向けて



10月から幼稚園、保育園等を利用する3歳児から5歳児クラスの子どもの利用料が無料になります。川島町も無償化に向けて、システムを改修するための予算を追加しました。

# 総務経済建設常任委員会

## 防災無線検討委員会

**問** 検討委員会の設置理由は。

**答** 現在のアナログ防災無線は、令和3年11月末で使えなくなるので、新たな情報手段を含め検討するためです。

## 上水道事業分担金徴収条例等の一部改正

**問** 10月に消費税率が10%に引き上げられることによる今回の改正だが、延期された場合はどうするのか。

**答** 消費税の引き上げが延期された場合は、この条例を改正するか、あるいはこの改正条例を廃止することで対応します。

## 工事請負契約

**問** 旧役場庁舎解体工事敷地内に川島村合併記念碑や川島町民憲章碑などがあるが、工事の関係で他に移設されるのか。

**答** 石碑については、議会と調整を図り、移設先を決定して参ります。仮移設についても、慎重に扱って参ります。



近年、地球温暖化等の影響で局地的豪雨などが多発しています。周囲を河川に囲まれた我が町では、過去の経験から水害に対しては関心が高く、毎年水防団による水防訓練の勇姿は、地域住民にとって安心材料の一つです。

## 水防訓練

# 文教厚生常任委員会

## 介護保険料

**問** 介護保険料は。

**答** 消費税増税への低所得者対策として第1段階から第3段階までの保険料が下がります。今年度は10月からの半年間ですが、来年度は1年間となり更に下がることが予想されます。

## 乳幼児教育

**問** システムの改修内容は。

**答** 3歳～5歳までの無償化と0歳～2歳児までは非課税世帯が保育料を無償にしますが、新制度の対象になっていない幼稚園は上限月額が2万5千700円迄で、差額の算定等のシステム改修です。

## 風しん追加的対策

**問** 受診できる病院は。

**答** 町内で抗体検査と予防接種を受診出来る病院は平成の森川島病院、石田医院、榎本医院、川島クリニック、めぐみ台クリニックの5医療施設ですが、全国のほとんどの医療施設で対応することになっています。



文教厚生常任委員会では「つばさ南学童クラブ」を視察してきました。この「つばさ南学童クラブ」が開設されたことによって町内全ての小学校に学童クラブが設置されました。今後の課題としては、統一した利用料金や活動内容等、さらにクラブから遠い児童の足の確保などが考えられます。

## つばさ南学童クラブを視察

# 各議員の賛否

※「○」は賛成、「×」は反対を表しています。また、「―」は議長もしくは退席のため表決しておりません。

| 上 程 さ れ た 議 案                   | 結 果 | 議 員 氏 名 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|---------------------------------|-----|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                                 |     | 加藤 進    | 渋谷 幸司 | 矢内 秀憲 | 粕谷 克己 | 柴田 一典 | 稲村美代子 | 小峯 松治 | 新井 悦子 | 森田 敏男 | 菊地 敏昭 | 石川 征郎 | 道祖土 証 | 小高 春雄 | 爲水 順二 |
| 専決処分の承認                         |     |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 専決処分の承認（川島町税条例の一部改正）            | 承 認 | ○       | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | －     |
| 条例の一部改正                         |     |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 川島町介護保険条例の一部改正                  | 可 決 | ○       | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | －     |
| 川島町上水道事業分担金徴収条例等の一部改正           | 可 決 | ○       | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | －     |
| 令和元年度 補正予算                      |     |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 川島町一般会計補正予算（第2号）                | 可 決 | ○       | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | －     |
| 町道路線の廃止                         |     |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 町道路線の廃止について（町道2076号線）           | 可 決 | ○       | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | －     |
| 工事請負契約の締結                       |     |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 工事請負契約の締結について（旧川島町役場庁舎及び別館解体工事） | 可 決 | ○       | ×     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | －     |

（※議員名は、議席順となっております。）

## 町の考えを問う

町政一般質問要旨 6月12日～14日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

|                                                                    |                                                                             |                                             |                                                 |                                                                     |                                           |                                                      |                                                 |                                            |                                                                            |                                                            |                                                          |
|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 新井悦子議員<br>21 幼保無償化について<br>32 市街化調整区域の定住促進について<br>12 通学バスの運用の拡大について | 加藤進議員<br>21 路線バスの拡充と新たな交通手段について<br>12 市街化調整区域の定住促進について<br>32 通学バスの運用の拡大について | 小峯松治議員<br>21 子育て支援の充実について<br>12 教育力の向上等について | 柴田一典議員<br>21 高齢者の移動手段と交通安全政策について<br>12 災害対策について | 菊地敏昭議員<br>32 町有地に繁茂する草木の取扱いについて<br>12 令和元年度予算について<br>21 令和元年度予算について | 石川征郎議員<br>32 道路整備について<br>12 収入証紙等の取扱いについて | 粕谷克己議員<br>21 学校跡地・施設の活用について<br>12 洪水対策と洪水ハザードマップについて | 道祖土証議員<br>21 当町の商工会に対する考え方について<br>12 川島町上水道について | 渋谷幸司議員<br>32 川島町の平和事業について<br>12 学校跡地利用について | 稲村美代子議員<br>32 春まつりと平成の森公園について<br>12 かわみんタクシードライバーについて<br>21 庁舎の活用と多目的室について | 小高春雄議員<br>21 川島IC付近に高速バス発着地の早期設置について<br>12 放課後児童クラブの運営について | 矢内秀憲議員<br>21 平成31年度施政方針（一意専心）について<br>12 町内高校生の安全安心対策について |
|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|



18才までの無料化は  
必要な支援と考えます。

答

高校3年生までの医療費  
無料化実現を。

問

子ども・子育て会議等の中  
でも議論が上がってくると思  
っています。全体のバランスを考  
慮し、検討していきます。

自治体の独自助成に対して、  
今までは国費減額措置があつた  
が、昨年度から廃止になってい  
ます。つまり国費の減額がない  
ので全国的にも各市町村が対象  
年齢拡大を望む時代です。その  
認識は。

18才までの医療費無料化は  
必要な支援と考えています。財  
政状況を勘案しながら検討して  
まいります。

現在の町内高校生人口は、  
概ね500人です。町では中学  
校3年生までの医療費を無料に  
しています。保護者の意見は、  
高校生になると怪我や皮膚の炎  
症、アレルギー性鼻炎で学習に  
集中できないことが生じ、担任  
のすめにより通院が多くなる  
とのこと。



増える高校生の通院

次に、高校生の通学支援に  
おいて「自家用自動車有償運送」  
等による手段を構築し、地域公  
共交通会議で検討できるか。

「公共交通空白地有償運送」  
の活用が検討できます。

路線バスがない出丸地区を  
空白地とすることができるか。

空白地とは、十分な輸送が  
確保できない地域です。判断は  
難しいですが地域公共交通会議  
で議論していく形になります。

実現に向け進めます。

答

川島IC付近に高速バス  
発着地を。

問

放課後児童クラブは、町内  
5カ所あり、280名が利用し  
ている。運営、保育料が違い、  
運営主体も、保護者会、NPO  
法人と様々であり、公的資金が  
大半である。町は本年2月、児  
童クラブ運営改善計画案を作  
成し、備品調達は役場と同じ  
ルールで実施する。又、会計簿  
確認は毎月一回、保育料統一化  
し、会計専門員を雇用し進めて行

新しい高速バス路線の開設  
には「時間」を要します。今か  
ら発着地誘致に向け各事業所に  
アプローチすべきではないか。

バス事業者の意向などを加  
味して進めます。

圏央道全線開通に伴い、羽  
田・成田空港などアクセスが向  
上した川島ICです。高速  
バス発着地を誘致して、町活性  
に向けて行くべきと考えるが。

川島インターチェンジ南地  
区の開発区域内において時代の  
ニーズに合った形で高速バス  
ターミナルの計画、検討を進め  
ます。



川島IC付近に  
高速バス発着地を要望

くとしているが、町の考えは。

改善計画素案に沿って進め  
てまいります。公設民営につい  
ては運営者と研究会を立ち上げ  
て2021年4月を目標に検討  
を進めます。

児童児童の教育は。

昨年度から、教員経験者の  
方が生活面も含めて学習指導を  
進めています。さらに推進させ  
てまいります。

**問** 平成の森公園の  
バリアフリー化は。

**答** リニューアル計画の中で  
反映します。

(春まつりと平成の森公園について)

**問** 5月12日の「第1回 Kawajima Spring Festival」は、「ちびっこフェスティバル」「バラの小径祭り」「健康福祉まつり」が一つになったイベントですが、会場の案内がわかりにくかったという声があったが。

**答** わかりにくいという声は、会場でも伺いました。今後、パンフレットの配布方法、案内板やバス時刻表等、次回に向けて改善してまいります。

**問** 2年前、公園入口や歩道をバリアフリーにしてほしいという質問をしました。町では平成の森公園を中心とした観光ゾーンを整備することですが、バリアフリーと共に、トイレ施設の外観の改修は。

**答** バリアフリーはリニューアル計画の中で反映させていきます。屋外トイレも建物自体老朽化しておりますので、こちらも同様に計画の中で更新を検討してまいります。

(かわみんタクシーについて)



稲村 美代子  
いなむら みよこ

**問** 町民から、町外病院を増やしてほしい、という声があるが、町の考えは。

**答** 要望があるのは承知しています。町の財政とバランスを取りながら、地域公共交通会議の中で検討してまいります。

**問** (庁舎の活用と多目的室について) 多目的室の利用状況一覧をHP等に掲載してほしいとの要望があるが、町の考えは。

**答** HPのトップクス上で対応したいと考えています。



平成の森公園内の歩道

**問** 一人の犠牲者も出さない  
町の水害対策は。

**答** 町外へ避難を。

**問** 「川島町平和都市宣言」には、次世代へ平和の尊さを伝えていく町の決意が書かれているが、具体的な取り組みは。

**答** 8月15日には、戦没者への黙祷や半旗の掲揚をし、地域こども教室では、平和学習や戦時中の食糧難の時に考案されたすいとんをみんなで食べました。町内保育園で、平和に関する絵本の読み聞かせも実施しました。新たな企画も検討中です。

**問** 昨年7月に、真備町で51名の方が亡くなる大水害が発生しました。『一人の犠牲者も出さない』町の考えと現状は。

**答** 現在、避難所として協定を結んでいる民間施設は、GLPとオータです。それ以外にも確認できている所はあります。

『新しいハザードマップの配布』は、市野川水系の発表が遅れているので、県の動向を見ているところです。町が備蓄しているライフジャケットの数は241着です。大規模水害時には、7か所の避難所で収容人数は275



渋谷 幸司  
しぶ けいじ

0名です。町内全域の浸水が予想される場合は、早めに、町外への避難が必要です。

**問** 川島町学校跡地施設活用検討委員会の答申を受けて、今後の進め方は。

**答** 7月上旬に説明会を開催します。地域住民が利用する施設と、若者世代を中心に町外からも人が集まる施設を考える事を大きな柱とし、公民館長を中心に検討組織を立ち上げて、8月末までに意見集約をしていきます。



女性水防団員の活躍



**問** 家庭用水道料金は県内で4番目に安いとの報道があるが、現状は。

**答** 口径13ミリで1か月20㎡使用した場合の水道料金は1931円で、県内58事業所中7番目に安い状況です。

**問** 水道料金改定の考えは。

**答** 令和4年度に10%、7年度に5%の料金改定が必要との見通しを立てています。

**問** 県は水道の広域化を推進しているが。

**答** 川越市、越生町、毛呂山町、坂戸市・鶴ヶ島市水道企業団と広域化に向け、検討しています。

**問** 当町と比較して広域化実施検討部会内の各水道料金は。

**答** 全て当町より高い水道料金となっています。

**問** 水道管布設替えの予定は。

**答** 自然災害の発生を踏まえ、令和9年度迄に指定避難所迄を耐震管へ布設替えする予定です。

**問** 水圧低下の場所の対策は。

**答** 町長の公約にもありますが、水圧低下の解消に努めます。

**問**

当町の水道料金は

県内で何位か。

**答**

県内で7番目に

安い料金設定です。

**問** 中小企業経営資金利子補給とは。

**答** 町内業者の中小企業が日本政策金融公庫等から融資資金を借りた場合などに、融資平均残高の1%以内で利子補給を行う制度です。

**問** 商工会員だけが対象か。

**答** 全ての中小企業が対象です。

**問** 商工会を役場内か役場の近くに持ってくる考えは。また、商工会に町の職員が優秀な商工会職員OBを入れる考えは。

**答** 商工会から話ががあれば、可能な限り対応していきます。



川島町水道企業庁舎

**問** 学校跡地施設の利活用で民間事業者からの具体的な提案は。

**答** 22件の提案があり、経済、雇用、コミュニティ面での地域への影響を評価・考察し、自然、農業体験施設、植物工場を選考しました。

**問** 廃校を再整備する場合の対象施設は。

**答** 地域の交流スペースが必要との意見が多く、会議、活動、サロンを目的とする集会施設を取り入れました。

**問** 利活用基本方針の住民説明と意見集約の考えは。

**答** 町学校跡地施設利活用検討委員会から示された考え方や方針、具体的な利活用案を7月上旬に説明できるよう調整しています。ご意見は、用途変更に伴う法的な制約条件、施設の整備内容、管理や運営方法など具体的な検討を行い、利活用方法を決定し、必要な条例の整備を実施していきたい。

**問** 廃校体育施設の条例化は。

**問**

洪水対策で高台避難所整備の考えは。

**答**

堤防決壊に備え今年度に適地を選定します。

を基本とし説明会を経て、条例化を進めてまいります。

**問** 洪水ハザードマップの改訂と周知は。

**答** 荒川水系流域の洪水浸水想定区域が修正公表されたことから、これらの情報をもとに今年度改定する予定ですが県の動向を注視しているところです。

改定は最大規模の降雨を前提としていることから、避難所の見直しや新たな避難計画も必要となりますので、作成後は地域説明会を行います



廃校跡地施設（旧出丸小学校）



道祖土 証  
さ い と い さ む



粕谷 克己  
か す や か っ み

**問** 県道212号線の冠水対策は。

**答** 関係機関と調整して解消を目指します。

**問** 県道岩殿観音南戸守線の交差点改良と冠水対策は。

**答** 交差点形状が変則であることと用地確保の関係で右折帯の設置の条件が整わず、改良が行われなかった箇所ですが、東松山県土整備事務所と連携をし、渋滞解消に向けた方策の研究に努めてまいります。又道路冠水対策については、雨水幹線及び安藤川が未整備のため、流下能力が不足しています。現状で道路冠水が発生をしていますので、南側の中山用水等の活用を含め、道路管理者の埼玉県、用水管理者の土地改良区等関係機関と調整をして道路冠水の解消に向けて研究して参ります。

**問** 中伊川脇の道路、路肩の整備は。

**答** 地域からの申請に基づき、速やかに現地を確認いたしまして土留めの設置などの路肩部分の補修を行い通行に支障のないように対応しております。

**問** フラットピアで県証紙、はがき等の取扱いとポストの設置が可



石川 征郎  
いし かわ ゆづ お

能か。  
**答** フラットピアでの証紙等の取扱いにつきましては、町民の皆様の利便性の向上に、各課と調整して参ります。ポストの件につきましては、地域住民の利便性確保として、再設置と言う形で、所管である川越郵便局に確認をした所「前向きに設置する方向」との回答をいただいているところです。なお少し時間をいただきたいとの事です。



撤去された郵便ポストの再設置を！

**問** 町有地に繁茂する草木の取り扱いは。

**答** 主要な町道沿いに防草対策を試みます。

**問** 町有地に繁茂する草木の取扱いについて町の考えは。

**答** 地球温暖化の影響のため、維持管理作業が草木の繁茂に追いつけない事態となっており、大変苦慮しています。主要な町道沿いに防草対策を試みていく予定です。町民の皆様のご理解とご協力を得ながら維持管理の充実に努めてまいります。

**問** 令和元年度予算は前年度対比2・4%アップとなったが、入札案件の実行予定状況は。

**答** 全体で57件を予定し24件が6月までに入札完了です。10月から消費税が10%となることを考慮し全庁的に取り組んでいきます。

**問** 第8回かわじま春まつりが大変盛大に開催され多くの来園者が楽しまれたと聞きますが、来園者の人数と駐車場の確保、来園者の駐車場への誘導員の延べ人数は、又、来年度へ向けた改善すべき点と良かった点は。

**答** 15800人の町内外の皆様にご来場いただき町のPRがで



菊地 敏昭  
きく ち とし あき

きました。駐車場は近くの公共施設等や病院のご協力を得て1259台分確保し、大きな混乱もなく開催できました。駐車場誘導員の延べ人数は、60人で、費用は約76万円です。反省点は案内看板・チラシを用意したがイベントの開催時間や場所が分かりにくいという声があり、来年度は反省点を活かして工夫していきます。平成の森公園の改修は、思い切って大きく考え駐車場も確保していきます。



町有地に繁茂する草木

**安全対策と公共交通のあり方を総合的に進めます。**

**答**

**問**

**高齢者の移動手段と交通安全政策は。**

**問** 国が、大雨や土砂災害などの防災情報や避難情報を5段階のレベルに分けて運用が始まりましたが、その中の警戒レベル4では、避難勧告と避難指示が入っていて、ごちうも全員避難が

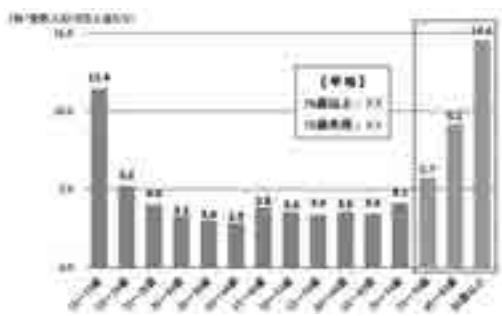
**答** 交通安全対策と今後の公共交通のあり方を、総合的に判断するなかで、検討していきたいと考えます。

**問** 安全装置付自動車の普及に、国や県の具体策が出てこない場合、町として、高齢者の安全装置付軽自動車の買い換え時に、期限付減税など検討は。

**答** 町としても、国や県などへ、機会あるごとに働きかけを行ってまいります。

**問** 自動運転の自動車が出世に出来るまでの間、交通事故を減少させるには、急発進防止装置や自動ブレーキシステムなどの安全装置付自動車の普及が必要であり、そのために、買い換え減税などが有効と考えます。国や県へ積極的な働きかけが重要と思うが、町の考えは。

**答** 町民の皆様が洪水時の避難の重要性を認識していただくよう広く周知してまいります。



※警察庁資料による

年齢層別の死亡事故件数



柴田 一典  
しば た かず のり

**最重要課題として鋭意取り組んでいます。**

**答**

**問**

**教師の指導力向上の取り組みは。**

**問** ICT教育の推進状況は。

**答** ICT教育とは、パソコンやタブレット、インターネットなど情報通信技術を活用して行う教育です。昨年度、伊草小学校において、ICTに関する公開授業、研究協議を行い、各小中学校間、教員間で情報交換を行いました。機器整備については、文科省の「ICT化に向けた環境整備5か年計画」に基づき、計画的に整備して参ります。

**問** 教育の向上には、教師の指導力が不可欠です。教師の指導力の向上にどのような取り組みをしているのか。

**答** 川島町では、教師の指導能力の向上を最重要課題とし、国語、算数、外国語、体育、道徳など各学校の校内研修の支援、外部指導者を招いての授業研究会を実施しています。教師の力量向上のため教育実践論文の応募、また学力日本一の秋田県へ各小中学校から代表教員を派遣し、授業力向上等力を注いでいます。



小松 治  
こ まつ じ



教師の指導力が重要

**問** 子育て支援の充実の一貫として、学校給食費の無償化について、町長の見解は。

**答** 全国で76、県内で3自治体が小中学校無償化実施、また一部無償化や一部補助は全国で424、県内で14自治体実施しています。川島町では、まずは学力向上が重要と考え、川島方式子ども学習支援システムの導入等各種施策を行っており、財政面や受益者負担の原則などから、現時点では無償化や補助には踏み切れない状況です。



問

新たな交通手段として  
10人乗りの利用は。

答

地域公共交通会議で  
調査研究していきます。

問 役場から若葉駅までの路線バスの利用実績は。

答 1か月平均145人の利用です。

問 高校生が通学する際の新たな交通手段として、10人乗りは。

答 朝の通学時間帯に10人乗りの車輛を使つての送迎ですが、町では川島町地域公共交通網形成計画において東武バスは町外への主要な移動手段として位置づけておりますので地域公共交通会議で慎重に調査、研究を重ねてまいります。また、福祉有償運送などのように、白ナンバーでの送迎方法も考え、バスやタクシーに代わる送迎方法も考えてまいります。

問 市街化調整区域での定住促進についてどう考えているのか。

答 公民館や公共施設または、市街化区域からの距離、範囲が一定規模の既存集落において優良な集団農地等でないことなどを条件に区域を指定できる都市計画法34条11号の制度を利用し定住促進を推進していけるよう



高坂駅までバス路線の新設を

に計画しております。  
問 通学バス運用の拡大について小学校が統合して早一年が経過しました。そこでスクールバスの運行区域の検討と地区での運行ではなく、距離・地域での考えは。  
答 新入生も含めて運行対象地域全ての児童の保護者に集まってもらい説明会を開催しています。この要望等を踏まえ、学校と教育委員会で運行ルートを決めています。



加藤 進  
かとうすすむ

問

在宅で保育している子へ  
紙おむつ等支援は。

答

今後の検討課題とします。

問 少子化の進行並びに幼児期の教育及び保育の重要性の中、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、幼保無償化についての町の施策は。

答 3歳から5歳全ての子ども達の利用料を無償化にします。また、住民税非課税世帯の0歳から2歳までも無償化になります。但し、送迎費や食材費は保護者負担です。

問 在宅で保育している0歳から2歳の支援は。  
答 町独自の第3子以降の保育料無料を継続とし、在宅保育者との公平性も考慮し、検討していきます。

問 0歳から2歳までの紙おむつ代が年間7万円以上かかる。ミルク代もあり、若い世代の経済的負担は大きい。おむつ代の助成はできないか。

答 内容を精査し検討課題とします。また、子育てに関する悩み事や困り事の相談支援、地域子ども支援拠点事業の充実に努めます。



幼児教育無償化へ

問 フレイルは加齢に伴い、心身の機能低下で要介護状態になりえる事を指します。早期に兆候を発見するための予防策があるが町での対応は。  
答 介護予防体操のハッピー体操、こつこつ体操、かわべいきいき体操など筋力アップにつながる運動をしています。フレイル予防では、後期高齢者受給者証更新時にフレイルに関するチラシを送付予定で、5項目のチェック表も記載されています。また、広報誌等でも特集を考えています。



新井 悦子  
あらい えつこ

# 川越地区消防組合議会

道祖土  
小菊地  
松敏昭  
証

平成31年川越地区消防組合議会定例会が3月27日開催されました。

上程されました議案は、5件です。

議案審議の前に、消防庁舎及び訓練施設等に関する特別委員会委員長より、審査経過報告があり、また継続審査の申出がされ、今後も継続審査とすることになりました。

議案第1号は、川越地区消防組合消防本部及び消防署の設置に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

議案第2号は、川越地区消防組合消防職員定数条例の一部を改正する条例を定めることについて

議案第3号は、川越地区消防組合火災予防条例の一部を改正する条例を定める事について

議案第4号は、平成30年度川越地区消防組合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算総額からそれぞれ2433万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ52億5385万9千円とするものです。

議案第5号は、平成31年度川越地区消防組合一般会計予算

本予算は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ54億6657万4千円とするものです。前年度と比較し、1億8837万8千円の増額となっています。

採決の結果、全議案とも全員賛成で原案可決されました。

続いて、2名が一般質問を行い、午後3時8分閉会しました。(小峯)

川越地区消防組合議会において、次の通り就任されました。

●川越地区消防組合議会副議長 …… 菊地敏昭議員

●消防庁舎及び訓練施設等に関する特別委員会副委員長 …… 小峯松治議員

# 比企広域市町村圏組合議会

爲水順二  
石川征郎

令和元年第2回比企広域市町村圏組合議会臨時会の概要を報告いたします。

臨時会は去る5月23日東松山市議会会議場において開会されました。

議長選挙が行われ、東松山市議会の議長福田武彦氏が選出されました。

今回提出された議案は、人事案件1件、財産の取得2件、条例の一部改正が1件の4議案です。

議案第16号財産の取得については、災害対応科学消防ポンプ自動車2型の購入であり川島町は加入してませんので省略致します。

案第17号の取得については、東松山斎場施設用品(待合室及び待合ホール備品)を株式会社ムトーセーフ本部より、1943万5032円で購入する契約をするものです。

議案第18号は比企広域市町村圏組合職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正するものです。

全ての議案が原案どおり議決されましたことを報告致します。

(石川)

議会を傍聴しませんか?



誰でも議会を傍聴することができます。

・議会定例会は3月、6月、9月、12月に開催されます。

(※詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。)

## 常任委員会所管事務調査

両常任委員会の所管事務調査が次のとおり行われました。

### 総務経済建設常任委員会

日程 令和元年7月11日～7月12日  
視察先 兵庫県福崎町

視察内容  
・住民参加のまちづくりと6次産業化の取り組みについて  
・住民協働でつくる自立した町づくりについて

### 文教厚生常任委員会

日程 令和元年7月3日～7月4日  
視察先 茨城県つくば市

視察内容  
・鹿嶋市  
・小中一貫教育について  
・総合型地域スポーツクラブについて

## 議会日誌

### 5月

8日 5月臨時会  
12日 Kawajima Spring Festival  
25日 川島中学校体育祭  
西中学校体育祭  
26日 水防訓練  
31日 議会運営委員会  
議会全員協議会

### 6月

7～14日 6月定例会  
14日 議会全員協議会  
議会報編集委員会

### 7月

1日 議会報編集委員会  
3～4日 文教厚生常任委員会行政視察  
9日 議会報編集委員会  
11～12日 総務経済建設常任委員会行政視察

## 表紙解説

第二回「かわじマルシェ」が開催されました。前日は雨でしたが、穏やかなとても良い一日になりました。出店者の皆さんも朝から準備で大忙しでした。新鮮な農産物やきれいなお花、手づくりの食べ物、フリーマーケット、多目的室では手作り品と、多彩な品物が揃っていました。キッチンカーも来ていてお昼時は行列ができていました。今回の目玉商品は、大洗漁港直送の「しらす丼」。皆さんベンチに腰掛けて食べていて、「埼玉は海がないだけに、海の幸は食べなくなるよねー。」子どもたちの姿も沢山あり、金魚すくいに熱中している姿が印象的でした。

(写真・文章／渋谷)

### 次回9月の定例会

9月4日(水)

開会予定です。

## 編集後記

水無月に水田一面緑の景色が町中を埋め尽くしています。気温の変化が激しい今日この頃ですが、今年も五穀豊穣になりますよう祈念します。

さて、令和元年新時代に新たな14名の議員が誕生しました。6月定例会では、12名の議員が一般質問を行い、活発な論戦をしました。

また、多くの皆様に議場へ足を運んでいただき感謝申し上げます。

今後も皆様の声を町政へと届けてまいります。

議会報編集委員会も新たな構成メンバーとなり、見て、手に取って、わかりやすく親しみやすい紙面になりますよう鋭意努力してまいります。

(新井)

### 議会報編集委員会

|      |      |
|------|------|
| 委員長  | 新井悦子 |
| 副委員長 | 渋谷幸典 |
| 委員   | 渋谷一幸 |
| 委員   | 柴田克己 |
| 委員   | 粕谷秀憲 |
| 委員   | 矢内秀二 |
| 委員   | 加藤順  |
| 相談役  |      |